

Ⅱ 平成30年平均結果の概要

東京都の完全失業率 2.6%

前年に比べ0.3ポイント低下

主な動き (図1、表1、統計表第1表、統計表第2表、統計表第3表)

【労働力人口】

労働力人口は813万3千人で、前年に比べ22万5千人(2.8%)増加した。

男女別にみると、男性は454万2千人で7万6千人(1.7%)、女性は359万1千人で14万9千人(4.3%)、いずれも増加した。

【就業者数】

就業者数は792万2千人で、前年に比べ24万人(3.1%)増加した。

男女別にみると、男性は441万8千人で8万6千人(2.0%)、女性は350万4千人で15万5千人(4.6%)、いずれも増加した。

【完全失業者数】

完全失業者数は21万1千人で、前年に比べ1万5千人(△6.6%)減少した。

男女別にみると、男性は12万3千人で1万1千人(△8.2%)、女性は8万7千人で5千人(△5.4%)、いずれも減少した。

【非労働力人口】

非労働力人口は411万人で、前年に比べ13万4千人(△3.2%)減少した。

男女別にみると、男性は145万6千人で3万8千人(△2.5%)、女性は265万4千人で9万6千人(△3.5%)、いずれも減少した。

【就業者率】

就業者率は64.7%で、前年に比べ1.5ポイント上昇した。

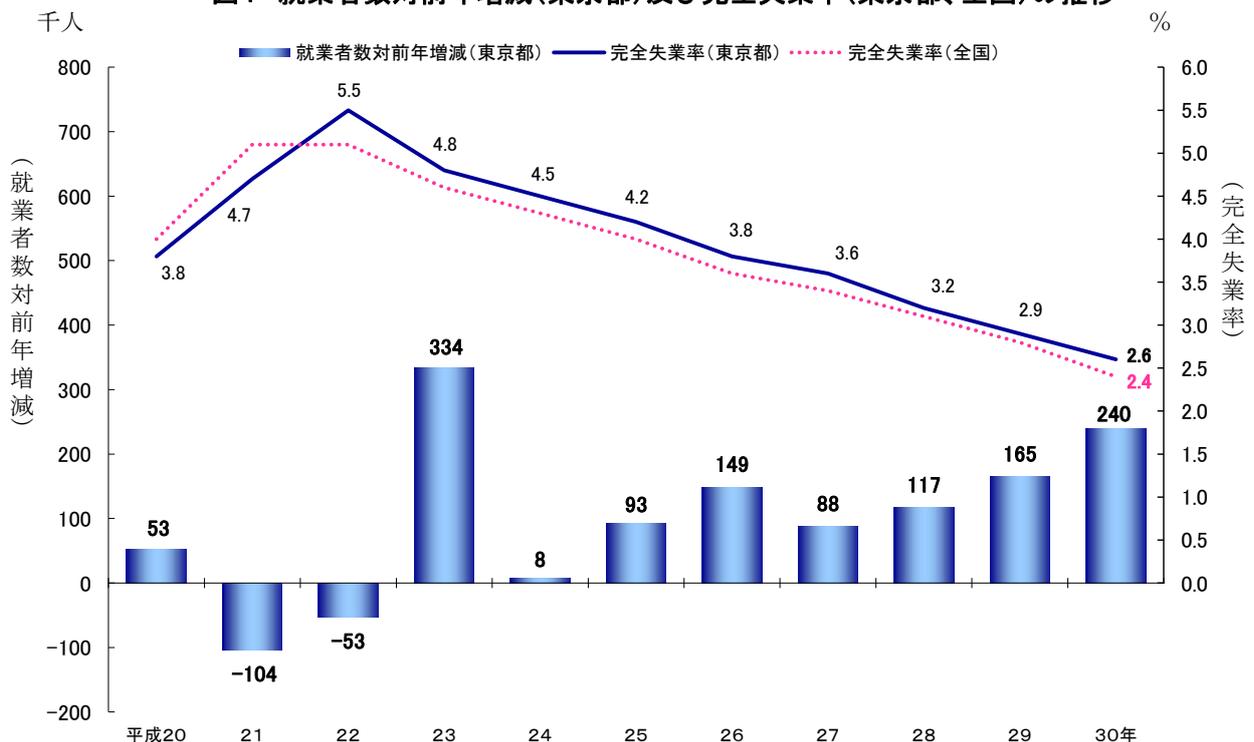
男女別にみると、男性は73.6%で0.9ポイント、女性は56.1%で2.1ポイント、いずれも上昇した。

【完全失業率】

完全失業率は2.6%で、前年に比べ0.3ポイント低下した。

男女別にみると、男性は2.7%、女性は2.4%で、いずれも0.3ポイント低下した。

図1 就業者数対前年増減(東京都)及び完全失業率(東京都、全国)の推移



1 労働力人口

(1) 労働力人口

労働力人口は813万3千人で、前年に比べ22万5千人(2.8%)増加した。

男女別にみると、男性は454万2千人で7万6千人(1.7%)、女性は359万1千人で14万9千人(4.3%)、いずれも増加した。

一方、全国の労働力人口は6830万人で、前年に比べ110万人(1.6%)増加した。全国の労働力人口に占める東京都の割合は11.9%で、男女ともに同率となった。

(表1、図2、表2)

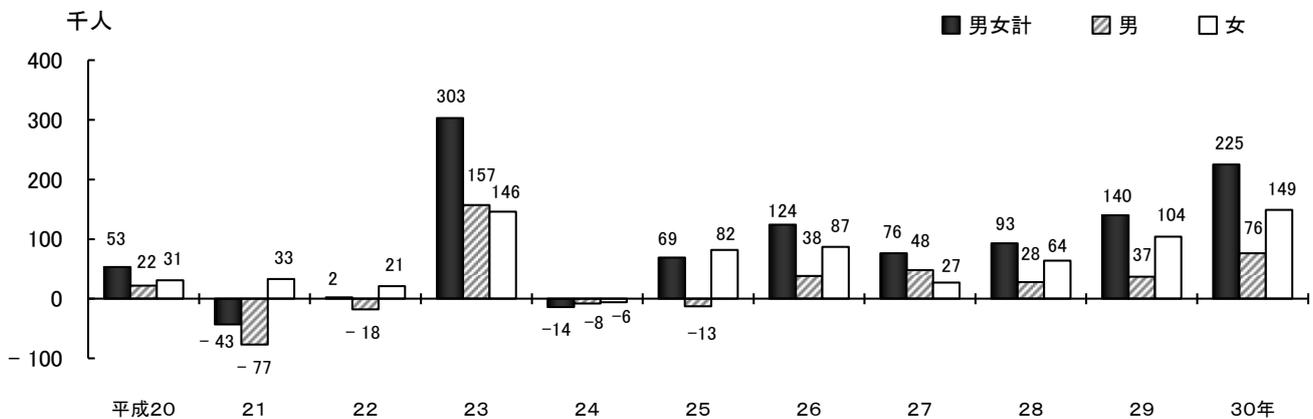
表1 就業状態、男女別15歳以上人口

[単位：東京都(千人)、全国(万人)、%、ポイント]

就業状態	実数			対前年						
	男女計	男	女	増減数			増減率			
				男女計	男	女	男女計	男	女	
東京都(千人)										
15歳以上人口	12,251	6,000	6,250	93	38	53	0.8	0.6	0.9	
労働力人口	8,133	4,542	3,591	225	76	149	2.8	1.7	4.3	
就業者数	7,922	4,418	3,504	240	86	155	3.1	2.0	4.6	
完全失業者数	211	123	87	-15	-11	-5	-6.6	-8.2	-5.4	
非労働力人口	4,110	1,456	2,654	-134	-38	-96	-3.2	-2.5	-3.5	
労働力人口比率	66.4	75.7	57.5	1.4	0.8	2.0	
就業率	64.7	73.6	56.1	1.5	0.9	2.1	
完全失業率	2.6	2.7	2.4	-0.3	-0.3	-0.3	
全国(万人)										
15歳以上人口	11,101	5,362	5,739	-7	-3	-4	-0.1	-0.1	-0.1	
労働力人口	6,830	3,817	3,014	110	33	77	1.6	0.9	2.6	
就業者数	6,664	3,717	2,946	134	45	87	2.1	1.2	3.0	
完全失業者数	166	99	67	-24	-13	-11	-12.6	-11.6	-14.1	
非労働力人口	4,263	1,542	2,721	-119	-36	-82	-2.7	-2.3	-2.9	
労働力人口比率	61.5	71.2	52.5	1.0	0.7	1.4	
就業率	60.0	69.3	51.3	1.2	0.9	1.5	
完全失業率	2.4	2.6	2.2	-0.4	-0.4	-0.5	
全国比										
15歳以上人口	11.0	11.2	10.9	0.1	0.1	0.1	
労働力人口	11.9	11.9	11.9	0.1	0.1	0.2	
就業者数	11.9	11.9	11.9	0.1	0.1	0.2	
完全失業者数	12.7	12.4	13.0	0.8	0.4	1.2	
非労働力人口	9.6	9.4	9.8	-0.1	-0.1	0.0	

注) 全国比は全国の数値に対する東京都の割合である。

図2 男女別労働力人口対前年増減の推移



(2) 年齢階級別労働力人口

年齢階級別労働力人口を男女別にみると、前年に比べ男性は「25～34歳」、「35～44歳」で減少し、他の年齢階級で増加した。女性は全ての年齢階級で増加した。

男女の構成比をみると、男女ともに「45～54歳」が最も高く、男性は23.2%、女性は22.9%を占めた。

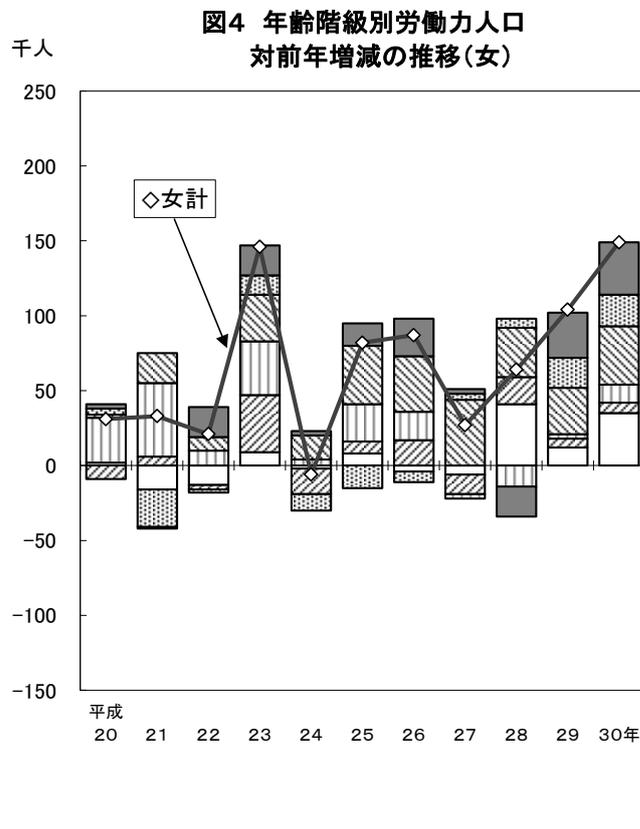
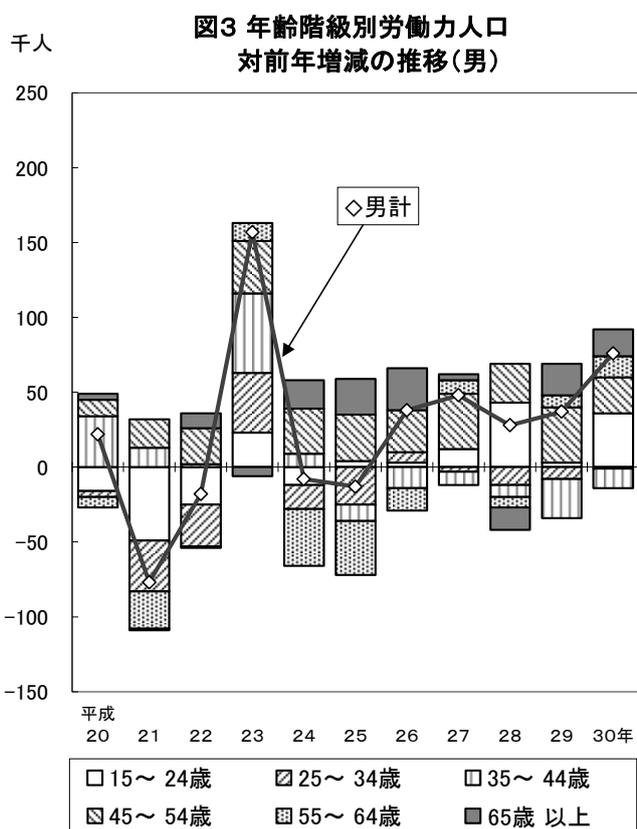
(表2、図3、図4)

表2 男女、年齢階級別労働力人口の推移

(単位:千人、%)

年	男女計	男	男						女	女					
			15～24歳	25～34歳	35～44歳	45～54歳	55～64歳	65歳以上		15～24歳	25～34歳	35～44歳	45～54歳	55～64歳	65歳以上
平成20年平均	7,158	4,274	321	980	1,055	763	754	401	2,884	310	698	651	524	481	221
21	7,115	4,197	272	946	1,068	782	729	400	2,917	294	704	700	544	456	220
22	7,117	4,179	247	918	1,070	806	728	410	2,938	281	701	710	553	454	240
23	7,420	4,336	270	958	1,123	841	740	404	3,084	290	739	746	584	467	260
24	7,406	4,328	258	942	1,132	871	702	423	3,078	288	722	750	600	456	263
25	7,475	4,315	262	917	1,121	902	666	447	3,160	296	730	775	639	441	278
26	7,599	4,353	265	924	1,107	930	651	475	3,247	292	747	794	676	434	303
27	7,675	4,401	277	921	1,098	967	660	479	3,274	286	734	791	720	438	306
28	7,768	4,429	320	909	1,090	993	653	464	3,338	327	752	777	753	444	286
29	7,908	4,466	323	901	1,064	1,030	661	485	3,442	339	758	780	784	464	316
30	8,133	4,542	359	900	1,051	1,054	675	503	3,591	374	765	792	823	485	351
対前年増減数															
平成20年平均	53	22	-16	-4	34	11	-7	4	31	2	-9	30	2	4	3
21	-43	-77	-49	-34	13	19	-25	-1	33	-16	6	49	20	-25	-1
22	2	-18	-25	-28	2	24	-1	10	21	-13	-3	10	9	-2	20
23	303	157	23	40	53	35	12	-6	146	9	38	36	31	13	20
24	-14	-8	-12	-16	9	30	-38	19	-6	-2	-17	4	16	-11	3
25	69	-13	4	-25	-11	31	-36	24	82	8	8	25	39	-15	15
26	124	38	3	7	-14	28	-15	28	87	-4	17	19	37	-7	25
27	76	48	12	-3	-9	37	9	4	27	-6	-13	-3	44	4	3
28	93	28	43	-12	-8	26	-7	-15	64	41	18	-14	33	6	-20
29	140	37	3	-8	-26	37	8	21	104	12	6	3	31	20	30
30	225	76	36	-1	-13	24	14	18	149	35	7	12	39	21	35
構成比(30年)	-	100.0	7.9	19.8	23.1	23.2	14.9	11.1	100.0	10.4	21.3	22.1	22.9	13.5	9.8

注) 構成比は東京都の男女それぞれの総数に対する割合である。



2 就業者

(1) 就業者数

就業者数は792万2千人で、前年に比べ24万人(3.1%)増加した。

男女別にみると、男性は441万8千人で8万6千人(2.0%)、女性は350万4千人で15万5千人(4.6%)、いずれも増加した。

一方、全国の就業者数は6664万人で、前年に比べ134万人(2.1%)増加した。全国の就業者数に占める東京都の割合は11.9%で、男女ともに同率となった。

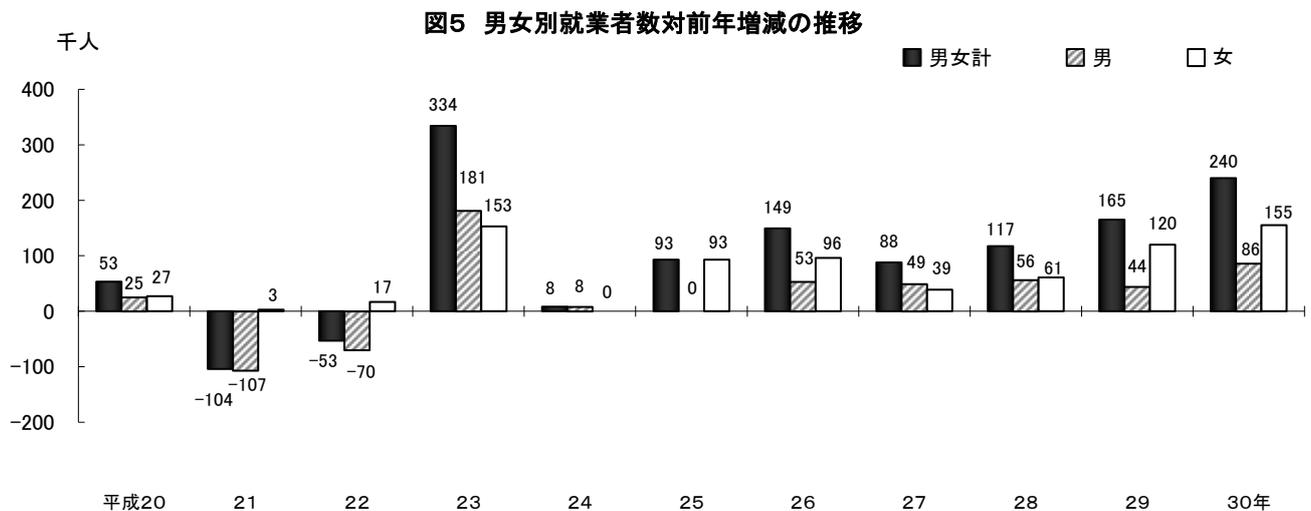
(表1、表3、図5)

表3 男女、年齢階級別就業者数の推移

(単位:千人、%)

年	男女計	男	15~65歳							女	15~65歳						
			15~24歳	25~34歳	35~44歳	45~54歳	55~64歳	65歳以上	15~24歳		25~34歳	35~44歳	45~54歳	55~64歳	65歳以上		
平成20年平均	6,885	4,118	301	933	1,024	742	730	388	2,767	291	661	622	509	468	216		
21	6,781	4,011	254	889	1,029	756	699	385	2,770	274	658	661	522	439	216		
22	6,728	3,941	215	854	1,023	775	683	393	2,787	258	659	672	529	433	235		
23	7,062	4,122	246	900	1,073	814	696	393	2,940	271	702	706	556	449	257		
24	7,070	4,130	239	895	1,081	841	664	408	2,940	268	689	716	573	437	258		
25	7,163	4,130	245	868	1,078	870	636	432	3,033	281	698	744	614	425	272		
26	7,312	4,183	251	876	1,068	902	624	462	3,129	278	717	764	652	422	296		
27	7,400	4,232	262	873	1,064	934	634	465	3,168	274	707	765	695	427	301		
28	7,517	4,288	304	873	1,062	964	633	452	3,229	312	727	751	728	430	280		
29	7,682	4,332	310	873	1,030	1,004	642	473	3,349	326	736	756	767	454	310		
30	7,922	4,418	346	867	1,023	1,031	658	493	3,504	364	739	776	805	474	347		
対前年増減数																	
平成20年平均	53	25	-17	-3	37	11	-4	1	27	4	-15	26	4	7	1		
21	-104	-107	-47	-44	5	14	-31	-3	3	-17	-3	39	13	-29	0		
22	-53	-70	-39	-35	-6	19	-16	8	17	-16	1	11	7	-6	19		
23	334	181	31	46	50	39	13	0	153	13	43	34	27	16	22		
24	8	8	-7	-5	8	27	-32	15	0	-3	-13	10	17	-12	1		
25	93	0	6	-27	-3	29	-28	24	93	13	9	28	41	-12	14		
26	149	53	6	8	-10	32	-12	30	96	-3	19	20	38	-3	24		
27	88	49	11	-3	-4	32	10	3	39	-4	-10	1	43	5	5		
28	117	56	42	0	-2	30	-1	-13	61	38	20	-14	33	3	-21		
29	165	44	6	0	-32	40	9	21	120	14	9	5	39	24	30		
30	240	86	36	-6	-7	27	16	20	155	38	3	20	38	20	37		
構成比(30年)	-	100.0	7.8	19.6	23.2	23.3	14.9	11.2	100.0	10.4	21.1	22.1	23.0	13.5	9.9		

注) 構成比は東京都の男女それぞれの総数に対する割合である。

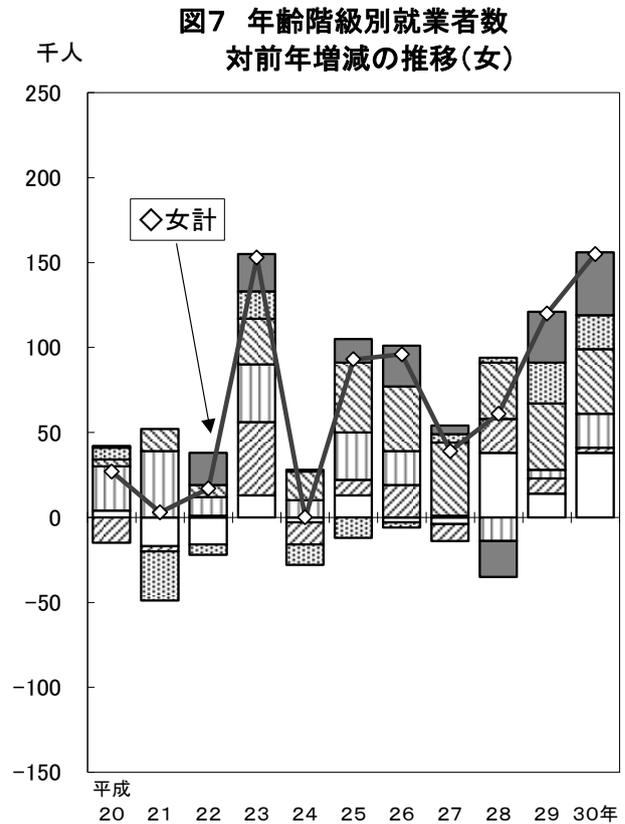
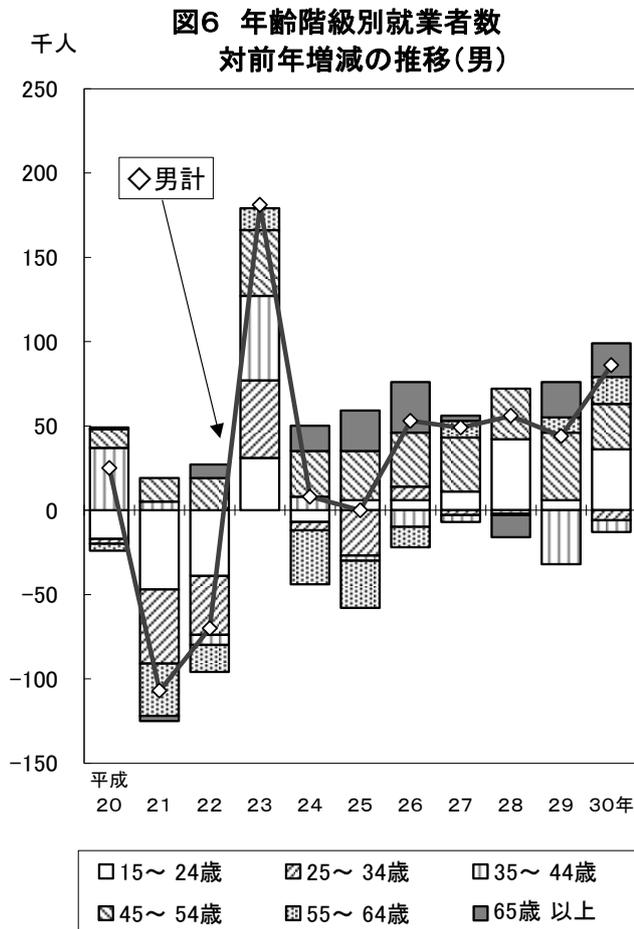


(2) 年齢階級別就業者数

年齢階級別就業者数を男女別にみると、前年に比べ男性は「25～34歳」、「35～44歳」で減少し、他の年齢階級で増加した。女性は全ての年齢階級で増加した。

男女の構成比をみると、男女ともに「45～54歳」が最も高く、男性は23.3%、女性は23.0%を占めた。

(表3、図6、図7)



(3) 産業別就業者数

主な産業別就業者数をみると、前年に比べ「宿泊業、飲食サービス業」(5万2千人)、「サービス業(他に分類されないもの)」(4万4千人)など9業種で増加した。

一方、「金融業、保険業」(△2万9千人)、「製造業」(△2万5千人)など4業種で減少した。

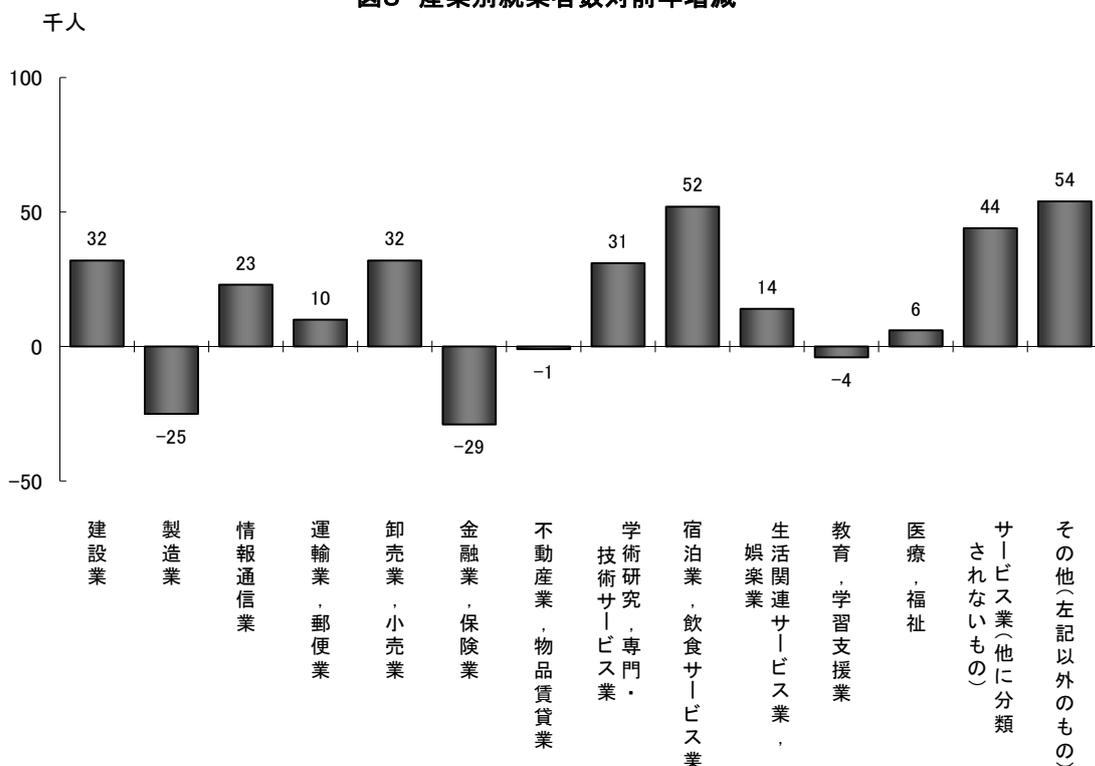
(表4、図8)

表4 産業別就業者数

(単位:千人、%)

年	項目	全産業	建設業	製造業	情報 通信業	運輸業、 郵便業	卸売業、 小売業	金融業、 保険業	不動産業、 物品賃貸 業	学術研究、 専門・技術 サービス業	宿泊業、 飲食サー ビス業	生活関連 サービス 業、娯楽業	教育、学習 支援業	医療、 福祉	サービス業 (他に分類され ないもの)	その他 (左記以外の もの)
平成 26年	男女計	7,312	455	733	686	388	1,235	257	238	430	490	287	378	713	534	487
	男	4,183	375	518	488	320	624	129	147	272	216	124	169	195	313	293
平成 27年	男女計	7,400	501	714	677	369	1,236	259	259	420	520	276	371	736	582	479
	男	4,232	421	494	485	301	649	121	149	270	229	124	168	189	337	295
平成 28年	男女計	7,517	446	731	693	356	1,216	308	253	473	532	277	378	766	604	483
	男	4,288	377	498	492	284	631	161	152	295	246	124	173	209	344	302
平成 29年	男女計	7,682	434	716	724	367	1,272	327	257	515	515	271	372	803	606	503
	男	4,332	359	500	513	290	638	160	154	315	239	116	155	230	348	313
平成 30年	男女計	7,922	466	691	747	377	1,304	298	256	546	567	285	368	809	650	557
	男	4,418	380	496	530	298	659	133	149	344	258	106	155	218	370	321
対 前 年 (30 年)	男女計	240	32	-25	23	10	32	-29	-1	31	52	14	-4	6	44	54
	増 減 数	86	21	-4	17	8	21	-27	-5	29	19	-10	0	-12	22	8
増 減 率	男女計	3.1	7.4	-3.5	3.2	2.7	2.5	-8.9	-0.4	6.0	10.1	5.2	-1.1	0.7	7.3	10.7
	男	2.0	5.8	-0.8	3.3	2.8	3.3	-16.9	-3.2	9.2	7.9	-8.6	0.0	-5.2	6.3	2.6
	女	4.6	14.7	-8.8	2.8	1.3	1.7	-1.8	3.9	1.0	12.3	14.8	-1.8	3.3	8.5	26.1

図8 産業別就業者数対前年増減



(4) 産業別就業者数の構成比

主な産業別就業者数の構成比は「卸売業,小売業」(16.5%)、「医療,福祉」(10.2%)、「情報通信業」(9.4%)の順で高かった。

男女別にみると、男性は「卸売業,小売業」(14.9%)、「情報通信業」(12.0%)、「製造業」(11.2%)、女性は「卸売業,小売業」(18.4%)、「医療,福祉」(16.9%)、「宿泊業,飲食サービス業」(8.8%)の順で高かった。

全国と比べると、「情報通信業」、「学術研究,専門・技術サービス業」など8業種が高かった。

男女別にみると、男性は「情報通信業」、「学術研究,専門・技術サービス業」など7業種、女性は「情報通信業」、「学術研究,専門・技術サービス業」など6業種が全国より高かった。

(表5、図9、図10、図11)

表5 産業別就業者数の構成比

産業名	(単位:%)					
	男女計		男		女	
	東京都	全国	東京都	全国	東京都	全国
建設業	5.9	7.5	8.6	11.3	2.5	2.8
製造業	8.7	15.9	11.2	19.9	5.6	10.9
情報通信業	9.4	3.3	12.0	4.4	6.2	2.0
運輸業,郵便業	4.8	5.1	6.7	7.3	2.2	2.4
卸売業,小売業	16.5	16.1	14.9	13.9	18.4	18.8
金融業,保険業	3.8	2.4	3.0	2.0	4.7	3.0
不動産業,物品賃貸業	3.2	2.0	3.4	2.1	3.1	1.8
学術研究,専門・技術サービス業	6.9	3.6	7.8	4.2	5.8	2.9
宿泊業,飲食サービス業	7.2	6.2	5.8	4.2	8.8	8.8
生活関連サービス業,娯楽業	3.6	3.5	2.4	2.5	5.1	4.8
教育,学習支援業	4.6	4.8	3.5	3.7	6.1	6.3
医療,福祉	10.2	12.5	4.9	5.5	16.9	21.3
サービス業(他に分類されないもの)	8.2	6.7	8.4	7.2	8.0	6.0
その他(上記以外のもの)	7.0	10.3	7.3	11.9	6.8	8.3

注) 構成比は東京都及び全国の男女それぞれの総数に対する割合である。

図9 産業別就業者数の構成比(男女計)

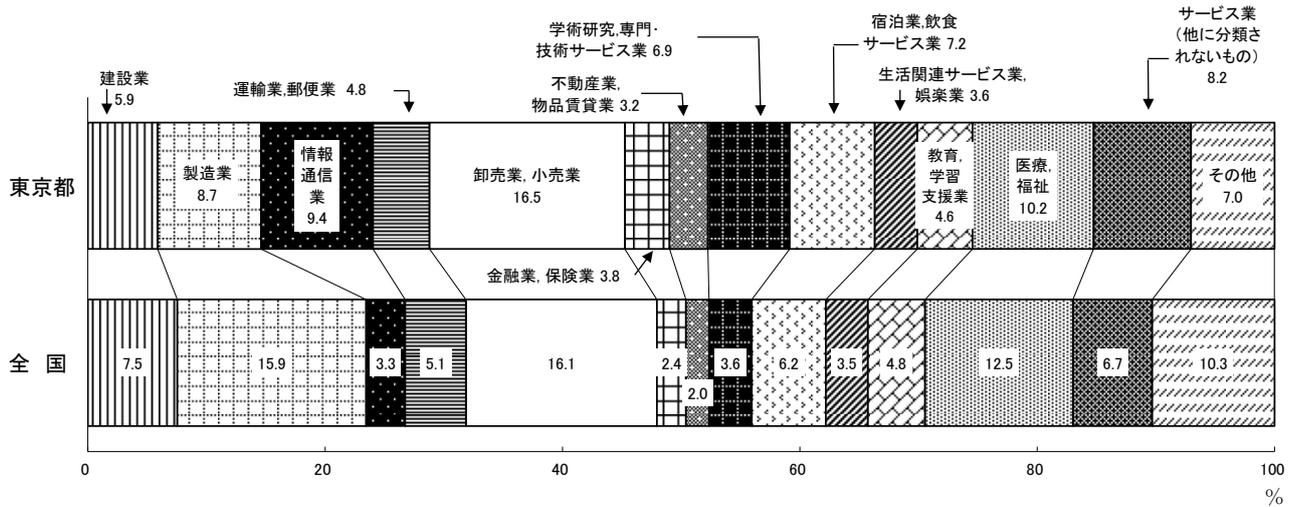


図10 産業別就業者数の構成比(男)

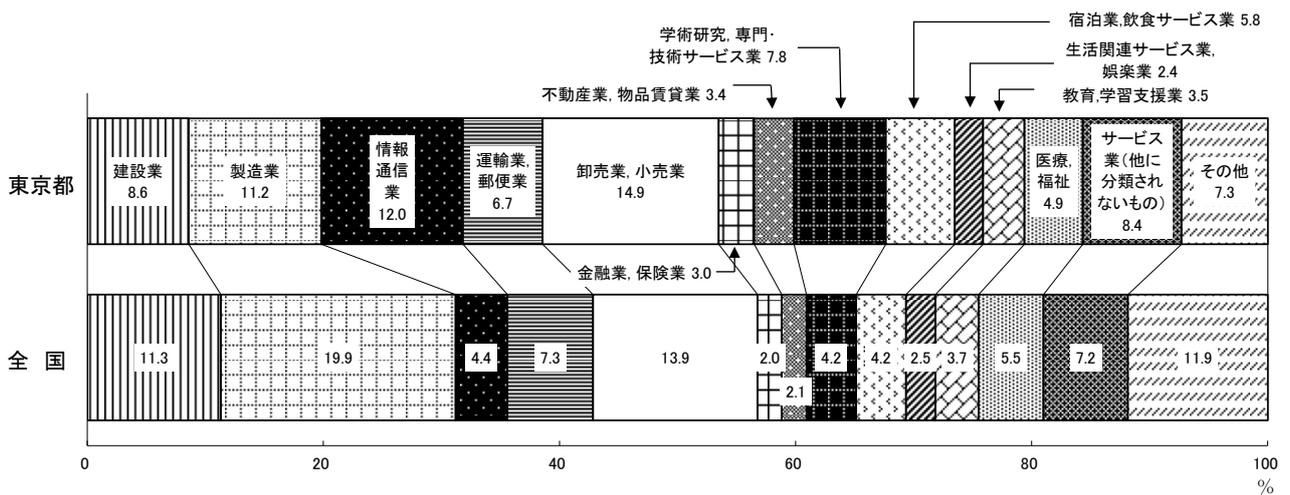
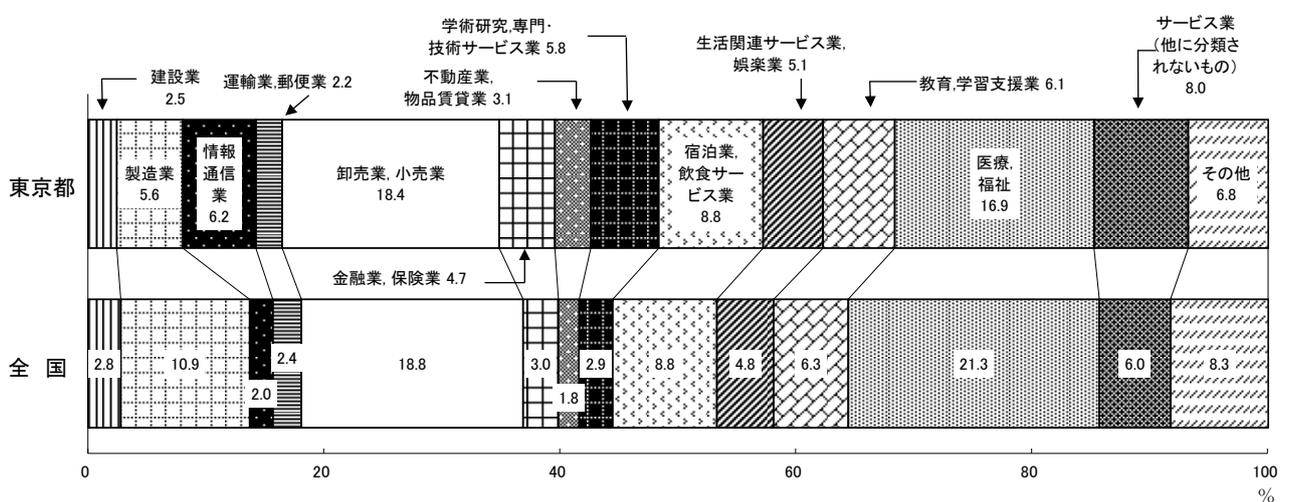


図11 産業別就業者数の構成比(女)



(5) 雇用者数

雇用者数は718万人で、前年に比べ18万3千人(2.6%)増加した。

男女別にみると、男性は395万9千人で5万人(1.3%)、女性は322万1千人で13万3千人(4.3%)、いずれも増加した。

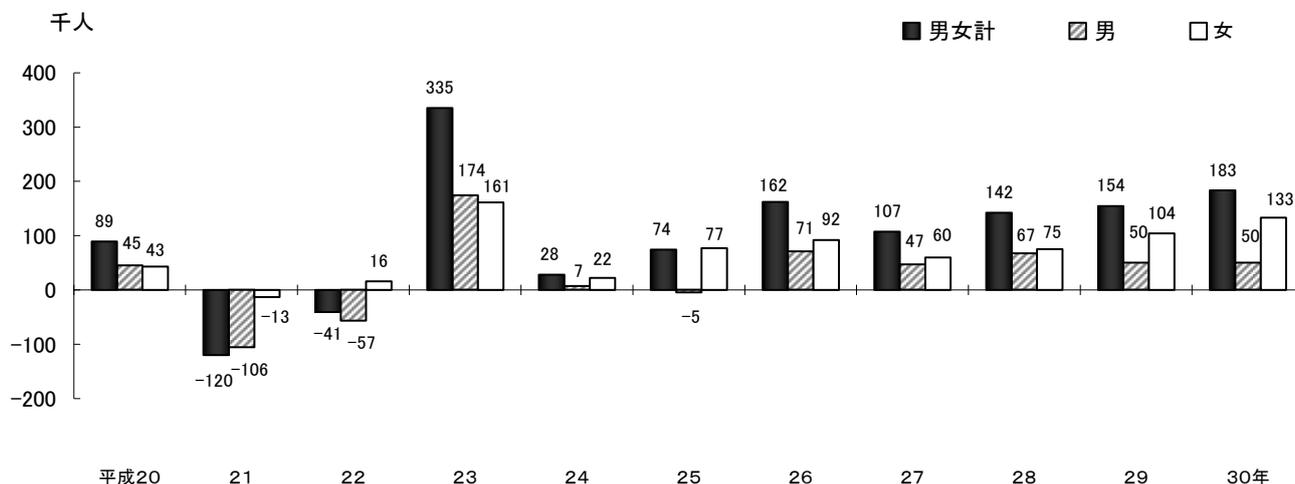
(表6、図12)

表6 男女別雇用者数の推移

(単位:千人、%)

年	雇用者数			対前年					
	男女計	男	女	増減数			増減率		
				男女計	男	女	男女計	男	女
平成20年平均	6,156	3,661	2,494	89	45	43	1.5	1.2	1.8
21	6,036	3,555	2,481	-120	-106	-13	-1.9	-2.9	-0.5
22	5,995	3,498	2,497	-41	-57	16	-0.7	-1.6	0.6
23	6,330	3,672	2,658	335	174	161	5.6	5.0	6.4
24	6,358	3,679	2,680	28	7	22	0.4	0.2	0.8
25	6,432	3,674	2,757	74	-5	77	1.2	-0.1	2.9
26	6,594	3,745	2,849	162	71	92	2.5	1.9	3.3
27	6,701	3,792	2,909	107	47	60	1.6	1.3	2.1
28	6,843	3,859	2,984	142	67	75	2.1	1.8	2.6
29	6,997	3,909	3,088	154	50	104	2.3	1.3	3.5
30	7,180	3,959	3,221	183	50	133	2.6	1.3	4.3

図12 男女別雇用者数対前年増減の推移



(6) 企業の従業者規模別非農林業雇用者数

雇用者のうち、非農林業の雇用者全体は717万3千人で、前年に比べて18万6千人(2.7%)増加した。

非農林業の雇用者の増減を企業の従業者規模別で見ると、「1～29人」規模は1万7千人(1.0%)、「30～499人」規模は5万3千人(2.5%)、「500人以上」規模は12万6千人(4.9%)増加した。

(表7、図13)

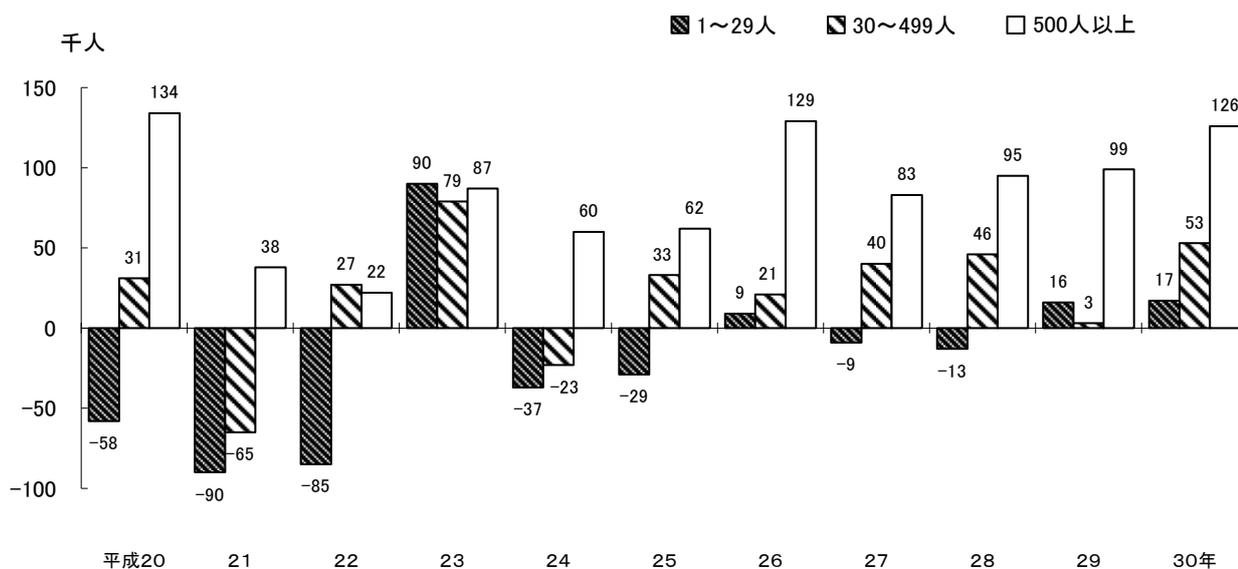
表7 企業の従業者規模別非農林業雇用者数の推移

(単位:千人、%)

年	企業の従業者規模別非農林業雇用者数				対前年							
	総数	1～29人	30～499人	500人以上	増減数				増減率			
					総数	1～29人	30～499人	500人以上	総数	1～29人	30～499人	500人以上
平成20年平均	6,148	1,868	1,950	1,898	89	-58	31	134	1.5	-3.0	1.6	7.6
21	6,030	1,778	1,885	1,936	-118	-90	-65	38	-1.9	-4.8	-3.3	2.0
22	5,987	1,693	1,912	1,958	-43	-85	27	22	-0.7	-4.8	1.4	1.1
23	6,324	1,783	1,991	2,045	337	90	79	87	5.6	5.3	4.1	4.4
24	6,351	1,746	1,968	2,105	27	-37	-23	60	0.4	-2.1	-1.2	2.9
25	6,425	1,717	2,001	2,167	74	-29	33	62	1.2	-1.7	1.7	2.9
26	6,588	1,726	2,022	2,296	163	9	21	129	2.5	0.5	1.0	6.0
27	6,694	1,717	2,062	2,379	106	-9	40	83	1.6	-0.5	2.0	3.6
28	6,836	1,704	2,108	2,474	142	-13	46	95	2.1	-0.8	2.2	4.0
29	6,987	1,720	2,111	2,573	151	16	3	99	2.2	0.9	0.1	4.0
30	7,173	1,737	2,164	2,699	186	17	53	126	2.7	1.0	2.5	4.9

注)総数には官公、従業者規模不詳を含んでいるため、内訳の合計とは一致しない。

図13 企業の従業者規模別非農林業雇用者数の対前年増減の推移



(7) 雇用形態別の役員を除く雇用者数

会社・団体等の役員を除く雇用者を雇用形態別にみると、正規の職員・従業員は429万2千人、非正規の職員・従業員は238万6千人であった。

会社・団体等の役員を除く雇用者に占める正規の職員・従業員の割合は64.3%で、男性は77.3%、女性は49.2%であった。

年齢階級別にみると、正規の職員・従業員の割合は「25～34歳」が最も高く78.4%、非正規の職員・従業員の割合は「65歳以上」が最も高く77.0%であった。また、男女別の年齢階級別にみると、正規の職員・従業員の割合では、男性は「45～54歳」が最も高く90.9%、女性は「25～34歳」が最も高く71.4%であった。

(表8、表9、図14、図15、図16)

表8 年齢階級、雇用形態別の役員を除く雇用者数

[単位: 千人、%]

年			男女計	15～	25～	35～	45～	55～	65歳
				24歳	34歳	44歳	54歳	64歳	以上
実数	正規	平成29年平均	4,169	290	1,144	1,170	1,005	455	107
		30	4,292	302	1,183	1,167	1,066	465	109
	非正規	平成29年平均	2,281	333	363	397	478	391	320
		30	2,386	390	326	416	487	403	364
割合	正規	平成30年平均	64.3	43.6	78.4	73.7	68.6	53.6	23.0
	非正規	平成30年平均	35.7	56.4	21.6	26.3	31.4	46.4	77.0

注) 正規: 正規の職員・従業員

非正規: 非正規の職員・従業員

割合は、「正規の職員・従業員」と「非正規の職員・従業員」の合計に占める割合を示す。

表9 男女、年齢階級、雇用形態別の役員を除く雇用者数

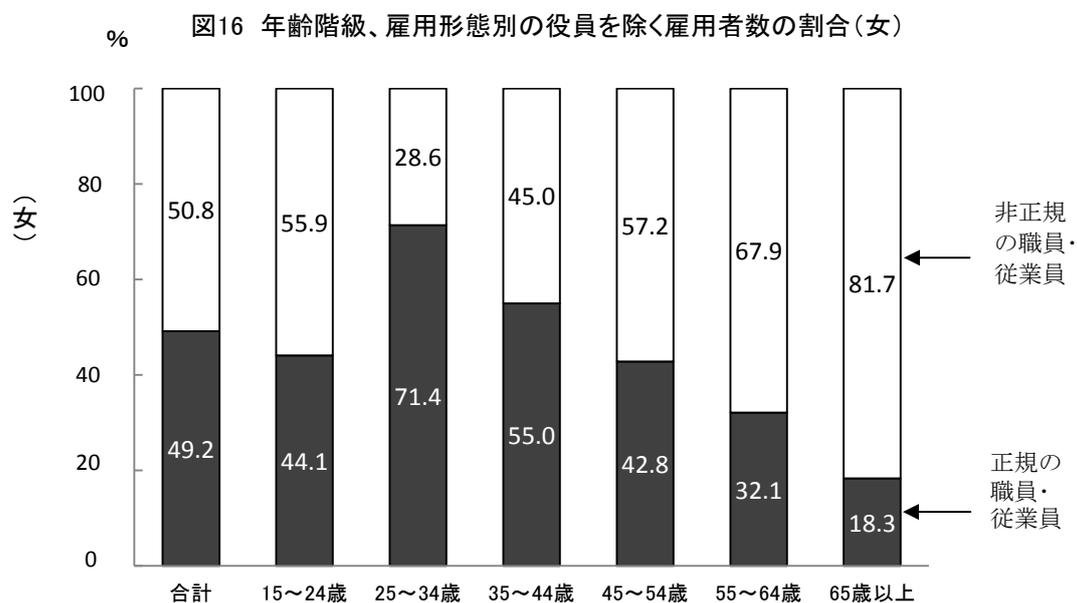
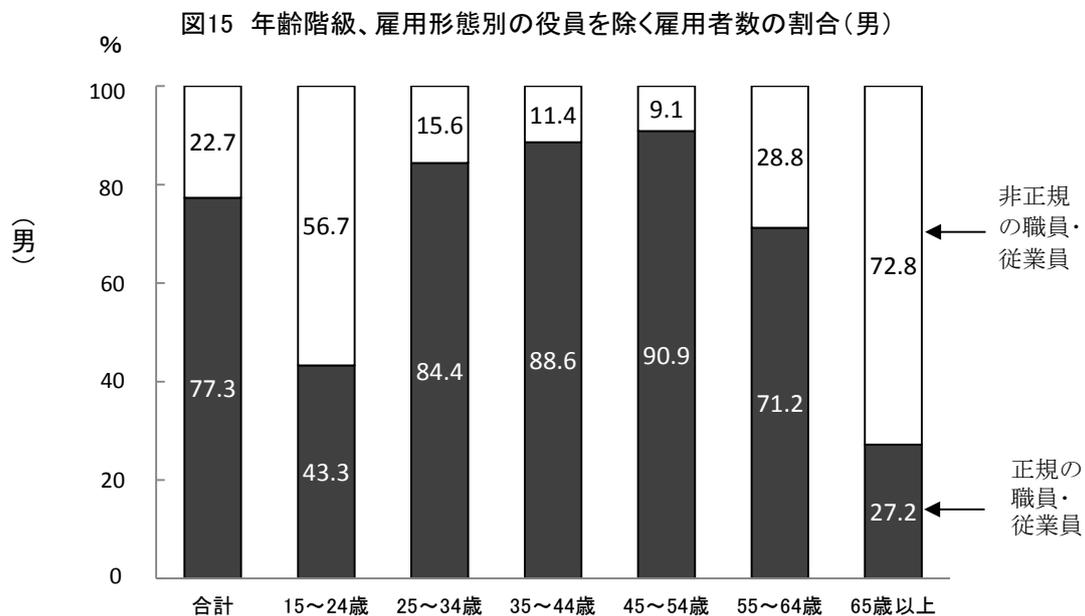
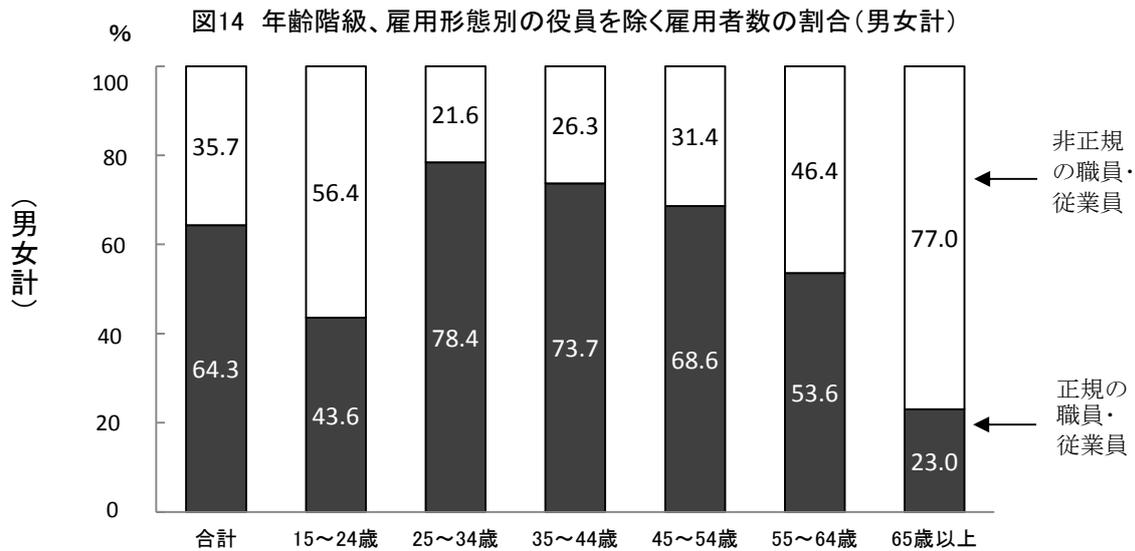
[単位: 千人、%]

年			男	15～	25～	35～	45～	55～	65歳	女	15～	25～	35～	45～	55～	65歳
				24歳	34歳	44歳	54歳	64歳	以上		24歳	34歳	44歳	54歳	64歳	以上
実数	正規	平成29年平均	2,720	148	677	788	710	333	64	1,450	142	467	382	294	122	43
		30	2,772	145	682	780	758	338	69	1,521	157	502	387	308	126	40
	非正規	平成29年平均	770	153	134	93	86	135	169	1,511	180	229	303	391	257	151
		30	814	190	126	100	76	137	185	1,572	199	201	316	411	266	179
割合	正規	平成30年平均	77.3	43.3	84.4	88.6	90.9	71.2	27.2	49.2	44.1	71.4	55.0	42.8	32.1	18.3
	非正規	平成30年平均	22.7	56.7	15.6	11.4	9.1	28.8	72.8	50.8	55.9	28.6	45.0	57.2	67.9	81.7

注) 正規: 正規の職員・従業員

非正規: 非正規の職員・従業員

割合は、「正規の職員・従業員」と「非正規の職員・従業員」の合計に占める割合を示す。



3 完全失業者

(1) 完全失業者数

完全失業者数は21万1千人で、前年に比べ1万5千人（△6.6%）減少した。

男女別にみると、男性は12万3千人で1万1千人（△8.2%）、女性は8万7千人で5千人（△5.4%）、いずれも減少した。

一方、全国の完全失業者数は166万人で、前年に比べ24万人（△12.6%）減少した。全国の完全失業者数に占める東京都の割合は12.7%で、男女別にみると、男性は12.4%、女性は13.0%となった。

（表1、表10、図17）

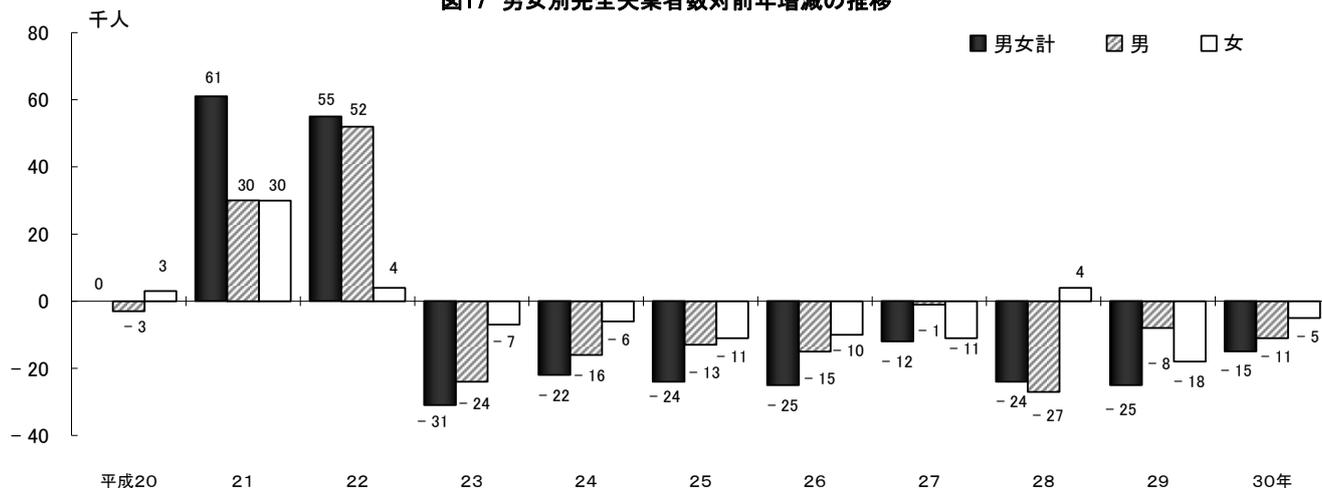
表10 男女、年齢階級別完全失業者数の推移

（単位：千人、%）

	年	男								女	女					
		男女計	15～24歳	25～34歳	35～44歳	45～54歳	55～64歳	65歳以上	15～24歳		25～34歳	35～44歳	45～54歳	55～64歳	65歳以上	
完全失業者数	平成20年平均	273	156	20	47	31	20	24	13	117	19	37	28	15	13	5
	21	334	186	18	57	39	27	30	15	147	20	47	39	22	17	4
	22	389	238	32	64	48	32	45	17	151	22	41	38	24	21	5
	23	358	214	23	59	50	27	44	12	144	19	37	40	28	18	3
	24	336	198	19	47	51	29	38	15	138	20	33	34	27	18	5
	25	312	185	16	49	43	31	30	15	127	15	32	32	25	16	6
	26	287	170	15	48	39	28	28	13	117	14	30	30	24	12	7
	27	275	169	15	47	34	33	26	13	106	12	27	26	25	11	4
	28	251	142	16	36	28	29	20	12	110	15	25	26	24	14	6
	29	226	134	14	28	34	26	19	12	92	13	22	23	17	10	6
	30	211	123	12	33	28	22	17	11	87	11	26	16	19	11	5
対前年増減数	平成20年平均	0	-3	1	-1	-2	0	-3	2	3	-2	6	2	-2	-3	2
	21	61	30	-2	10	8	7	6	2	30	1	10	11	7	4	-1
	22	55	52	14	7	9	5	15	2	4	2	-6	-1	2	4	1
	23	-31	-24	-9	-5	2	-5	-1	-5	-7	-3	-4	2	4	-3	-2
	24	-22	-16	-4	-12	1	2	-6	3	-6	1	-4	-6	-1	0	2
	25	-24	-13	-3	2	-8	2	-8	0	-11	-5	-1	-2	-2	-2	1
	26	-25	-15	-1	-1	-4	-3	-2	-2	-10	-1	-2	-2	-1	-4	1
	27	-12	-1	0	-1	-5	5	-2	0	-11	-2	-3	-4	1	-1	-3
	28	-24	-27	1	-11	-6	-4	-6	-1	4	3	-2	0	-1	3	2
	29	-25	-8	-2	-8	6	-3	-1	0	-18	-2	-3	-3	-7	-4	0
	30	-15	-11	-2	5	-6	-4	-2	-1	-5	-2	4	-7	2	1	-1
構成比(30年)		-	100.0	9.8	26.8	22.8	17.9	13.8	8.9	100.0	12.6	29.9	18.4	21.8	12.6	5.7

注) 構成比は東京都の男女それぞれの総数に対する割合である。

図17 男女別完全失業者数対前年増減の推移



(2) 年齢階級別完全失業者数

年齢階級別完全失業者数を男女別にみると、前年に比べ男性は「25～34歳」で増加し、他の年齢階級は減少した。女性は「25～34歳」、「45～54歳」、「55～64歳」で増加し、他の年齢階級は減少した。

男女の構成比をみると、男女ともに「25～34歳」が最も高く、男性は26.8%、女性は29.9%を占めた。

（表10）

4 非労働力人口

(1) 非労働力人口

非労働力人口は411万人で、前年に比べ13万4千人（△3.2%）減少した。

男女別にみると、男性は145万6千人で3万8千人（△2.5%）、女性は265万4千人で9万6千人（△3.5%）、いずれも減少した。

一方、全国の非労働力人口は4263万人で、前年に比べ119万人（△2.7%）減少した。全国の非労働力人口に占める東京都の割合は9.6%で、男女別にみると、男性は9.4%、女性は9.8%となった。

（表1、表11、図18）

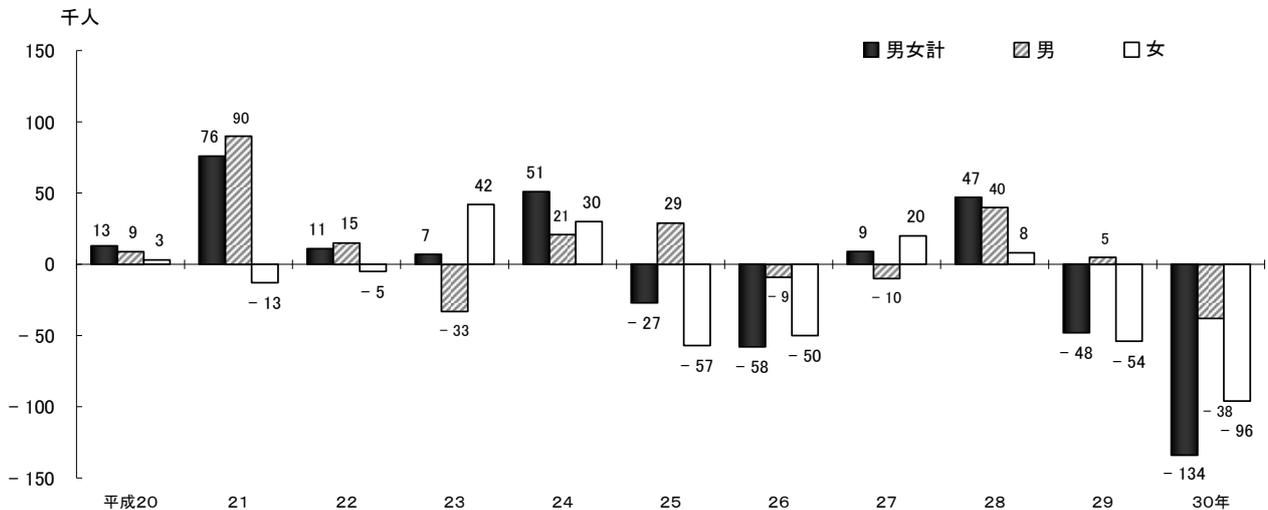
表11 男女、年齢階級別非労働力人口の推移

（単位：千人、%）

年	男女計	男	15～	25～	35～	45～	55～	65歳	女	15～	25～	35～	45～	55～	65歳
			24歳	34歳	44歳	54歳	64歳	以上		24歳	34歳	44歳	54歳	64歳	以上
平成20年平均	4,176	1,346	413	48	30	28	106	721	2,829	364	269	371	217	378	1,232
21	4,252	1,436	436	57	35	29	115	764	2,816	359	237	345	213	382	1,280
22	4,263	1,451	429	60	39	31	112	780	2,811	350	220	345	226	379	1,291
23	4,270	1,418	412	68	44	32	111	750	2,853	364	230	362	235	373	1,288
24	4,321	1,439	412	65	36	32	122	773	2,883	356	233	361	247	355	1,332
25	4,294	1,468	399	76	37	36	122	798	2,826	340	213	329	242	332	1,370
26	4,236	1,459	387	63	41	41	111	815	2,776	337	189	305	239	310	1,395
27	4,245	1,449	372	62	40	37	88	850	2,796	341	199	301	231	288	1,435
28	4,292	1,489	381	49	38	49	91	881	2,804	345	168	305	231	275	1,480
29	4,244	1,494	388	53	44	44	86	879	2,750	346	160	282	236	255	1,472
30	4,110	1,456	361	52	36	48	86	873	2,654	325	153	249	230	245	1,453
平成20年平均	13	9	-2	-20	-4	1	-4	38	3	-17	-12	3	7	-18	42
21	76	90	23	9	5	1	9	43	-13	-5	-32	-26	-4	4	48
22	11	15	-7	3	4	2	-3	16	-5	-9	-17	0	13	-3	11
23	7	-33	-17	8	5	1	-1	-30	42	14	10	17	9	-6	-3
24	51	21	0	-3	-8	0	11	23	30	-8	3	-1	12	-18	44
25	-27	29	-13	11	1	4	0	25	-57	-16	-20	-32	-5	-23	38
26	-58	-9	-12	-13	4	5	-11	17	-50	-3	-24	-24	-3	-22	25
27	9	-10	-15	-1	-1	-4	-23	35	20	4	10	-4	-8	-22	40
28	47	40	9	-13	-2	12	3	31	8	4	-31	4	0	-13	45
29	-48	5	7	4	6	-5	-5	-2	-54	1	-8	-23	5	-20	-8
30	-134	-38	-27	-1	-8	4	0	-6	-96	-21	-7	-33	-6	-10	-19
構成比(30年)	-	100.0	24.8	3.6	2.5	3.3	5.9	60.0	100.0	12.2	5.8	9.4	8.7	9.2	54.7

注) 構成比は東京都の男女それぞれの総数に対する割合である。

図18 男女別非労働力人口対前年増減の推移



(2) 年齢階級別非労働力人口

年齢階級別非労働力人口を男女別にみると、前年に比べ男性は「45～54歳」で増加し、「55～64歳」で同数、他の年齢階級で減少した。女性は全ての年齢階級で減少した。

男女の構成比をみると、男女ともに「65歳以上」が最も高く、男性は60.0%、女性は54.7%を占めた。

(表 11、図 19、図 20)

図19 年齢階級別非労働力人口
対前年増減の推移(男)

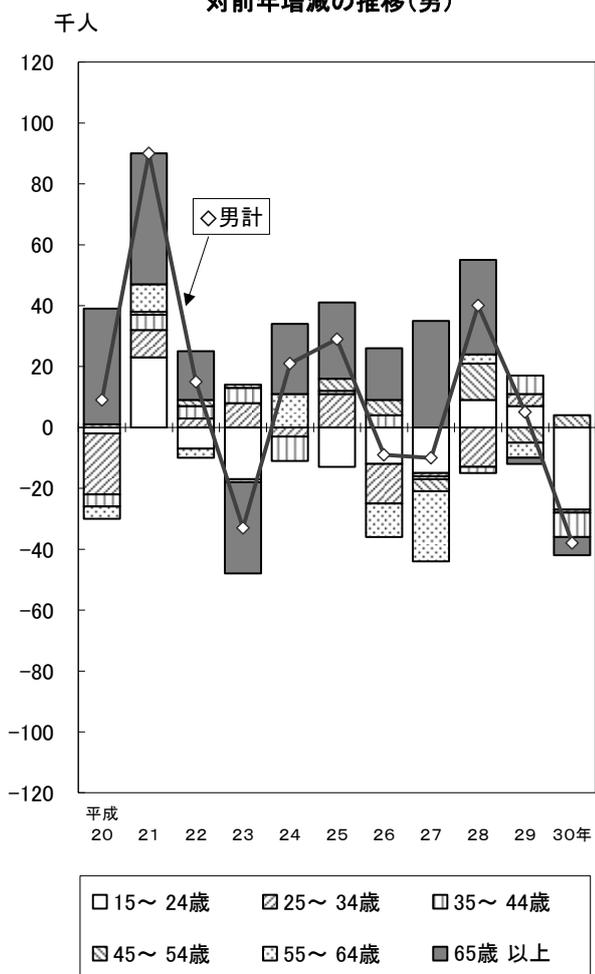
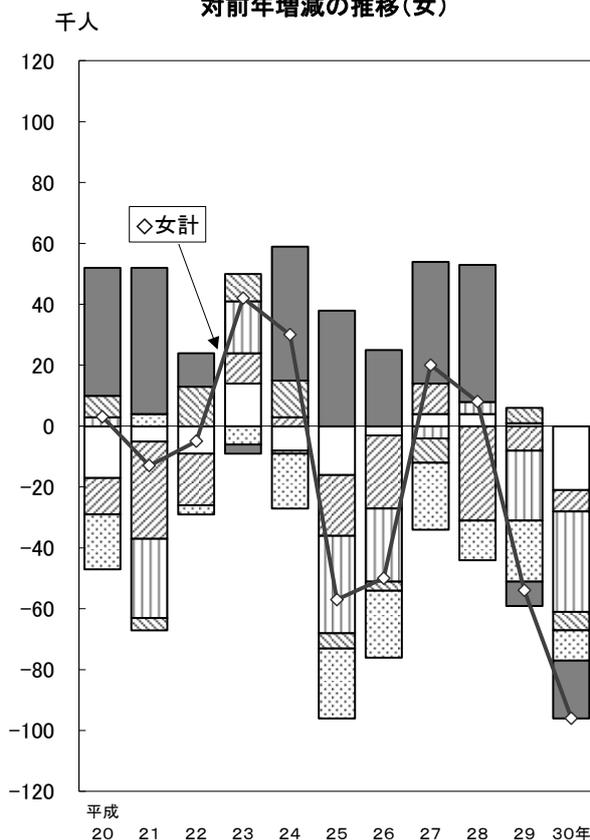


図20 年齢階級別非労働力人口
対前年増減の推移(女)



(3) 活動状態別非労働力人口

非労働力人口を活動状態別にみると、前年に比べ男性は「通学」が2万9千人、「家事」が2千人、「その他」が6千人、それぞれ減少した。女性は「通学」が2万6千人、「家事」が6万6千人、「その他」が6千人、それぞれ減少した。

男女の構成比をみると、男性は「その他」の「65歳以上」が最も高く57.5%であり、前年に比べ1.0ポイント増加した。女性は「家事」が最も高く52.1%であり、前年に比べ0.6ポイント低下した。

(表12、図21、図22)

表12 男女、活動状態別非労働力人口の推移

(単位:千人)

年	男女計	男	活動状態					15～64歳	65歳以上	女	活動状態				
			通学	家事	その他	通学	家事				その他	15～64歳	65歳以上		
平成20年平均	4,176	1,346	426	50	870	174	696	2,829	353	1,734	742	108	633		
21	4,252	1,436	454	49	934	196	738	2,816	344	1,669	804	98	706		
22	4,263	1,451	452	54	945	195	750	2,811	342	1,691	779	102	676		
23	4,270	1,418	433	64	920	198	723	2,853	365	1,753	735	98	637		
24	4,321	1,439	425	63	951	209	742	2,883	351	1,714	818	104	714		
25	4,294	1,468	418	64	986	219	767	2,826	330	1,618	877	114	763		
26	4,236	1,459	410	68	981	200	781	2,776	328	1,537	912	107	804		
27	4,245	1,449	387	74	988	176	812	2,796	336	1,526	934	88	846		
28	4,292	1,489	389	70	1,030	185	846	2,804	345	1,489	970	92	878		
29	4,244	1,494	399	72	1,022	179	843	2,750	345	1,449	957	85	871		
30	4,110	1,456	370	70	1,016	179	837	2,654	319	1,383	951	87	864		
対前年増減数															
平成20年平均	13	9	-1	-4	14	-24	38	3	-2	-2	7	-12	18		
21	76	90	28	-1	64	22	42	-13	-9	-65	62	-10	73		
22	11	15	-2	5	11	-1	12	-5	-2	22	-25	4	-30		
23	7	-33	-19	10	-25	3	-27	42	23	62	-44	-4	-39		
24	51	21	-8	-1	31	11	19	30	-14	-39	83	6	77		
25	-27	29	-7	1	35	10	25	-57	-21	-96	59	10	49		
26	-58	-9	-8	4	-5	-19	14	-50	-2	-81	35	-7	41		
27	9	-10	-23	6	7	-24	31	20	8	-11	22	-19	42		
28	47	40	2	-4	42	9	34	8	9	-37	36	4	32		
29	-48	5	10	2	-8	-6	-3	-54	0	-40	-13	-7	-7		
30	-134	-38	-29	-2	-6	0	-6	-96	-26	-66	-6	2	-7		
構成比(30年)	-	100.0	25.4	4.8	69.8	12.3	57.5	100.0	12.0	52.1	35.8	3.3	32.6		

注) 構成比は東京都の男女それぞれの総数に対する割合である。

図21 活動状態別非労働力人口構成比の推移(男)

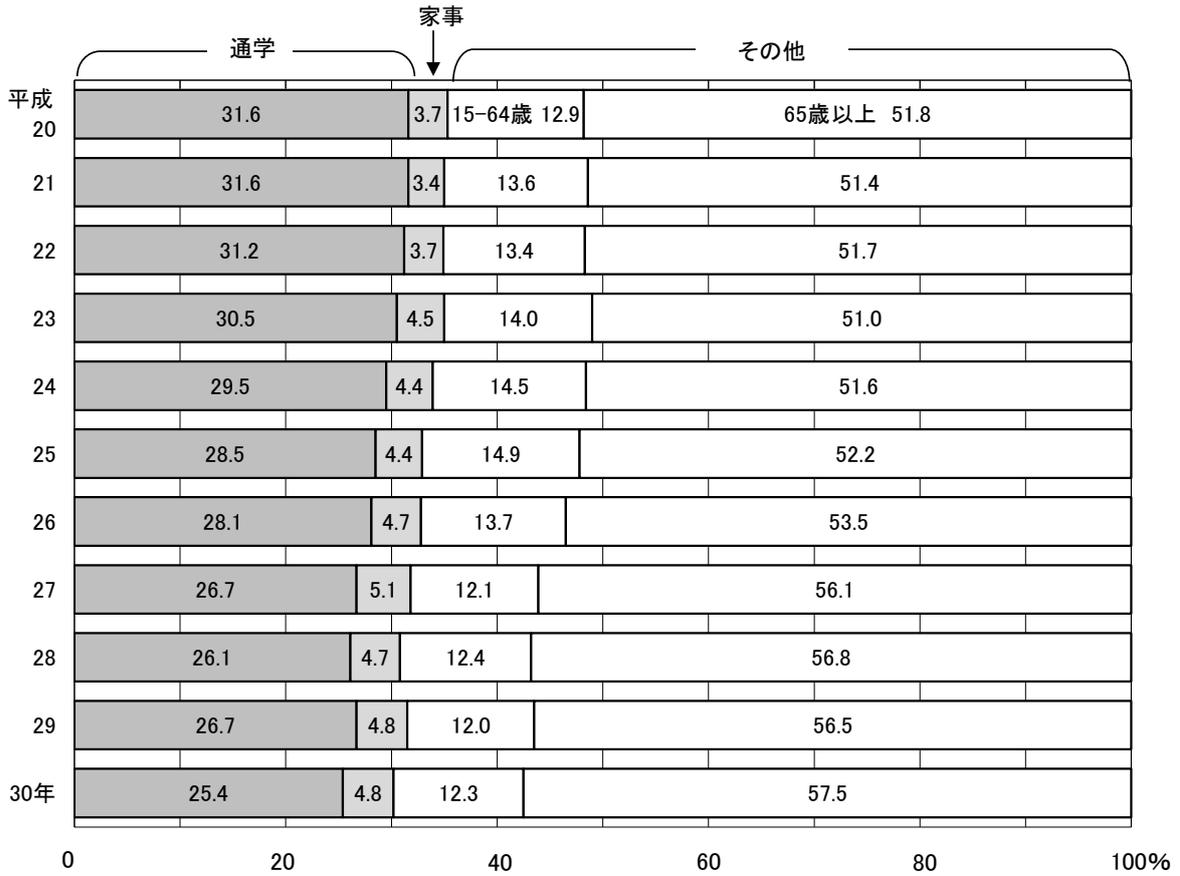
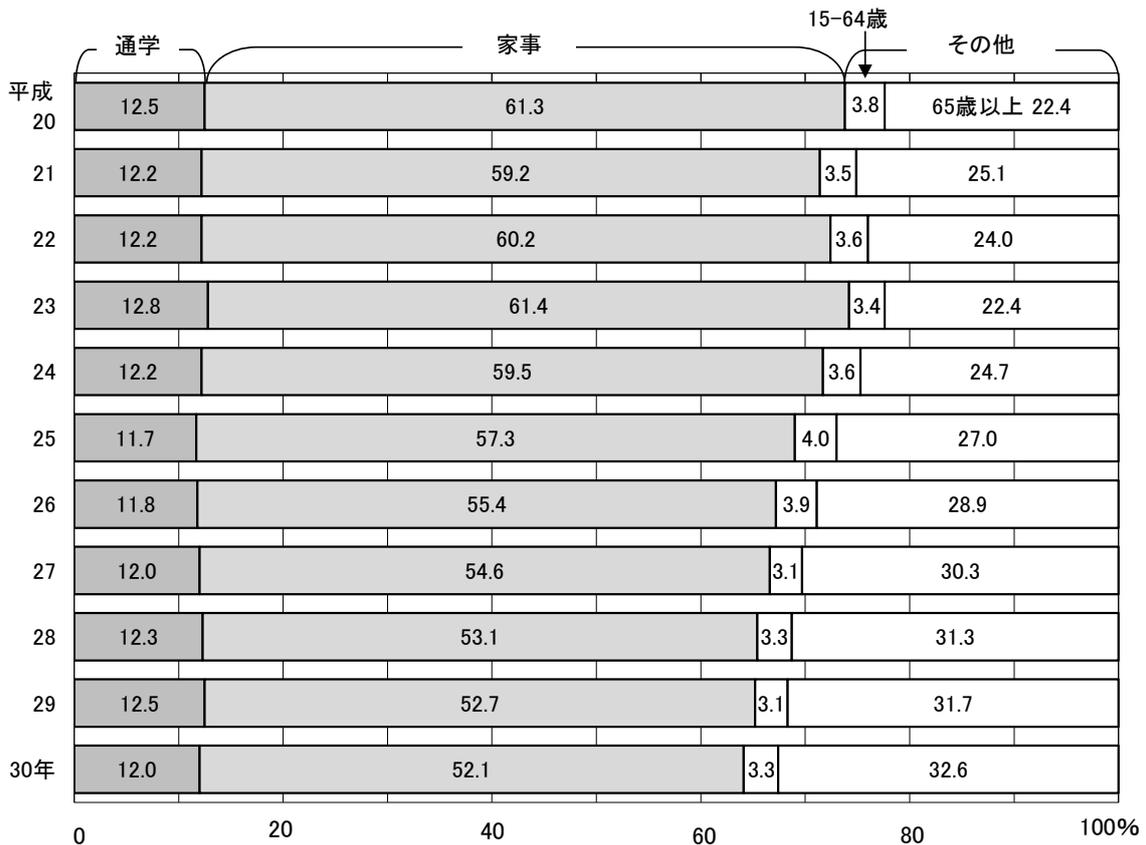


図22 活動状態別非労働力人口構成比の推移(女)



5 労働力人口比率

(1) 労働力人口比率

労働力人口比率は66.4%で、前年に比べ1.4ポイント上昇した。

男女別にみると、男性は75.7%で0.8ポイント上昇し、女性は57.5%で2.0ポイント上昇した。

一方、全国の労働力人口比率は61.5%で、前年に比べ1.0ポイント上昇した。

(表1、表13、図23、図24)

表13 男女、年齢階級別労働力人口比率の推移

(単位:%、ポイント)

年	男女計	男	15～	25～	35～	45～	55～	65歳	女	15～	25～	35～	45～	55～	65歳	
			24歳	34歳	44歳	54歳	64歳	以上		24歳	34歳	44歳	54歳	64歳	以上	
平成20年平均	63.1	76.0	43.7	95.2	97.1	96.3	87.7	35.7	50.5	46.0	72.3	63.7	70.7	56.1	15.2	
21	62.6	74.5	38.3	94.3	96.7	96.4	86.5	34.4	50.9	45.0	74.7	67.0	71.9	54.4	14.7	
22	62.5	74.2	36.4	93.8	96.4	96.2	86.7	34.5	51.1	44.5	76.1	67.2	71.0	54.5	15.7	
23	63.5	75.3	39.6	93.4	96.1	96.3	86.9	35.0	51.9	44.3	76.2	67.3	71.3	55.6	16.8	
24	63.1	75.0	38.5	93.5	97.0	96.5	85.2	35.4	51.6	44.7	75.7	67.5	70.8	56.2	16.5	
25	63.5	74.6	39.6	92.2	96.6	96.2	84.4	35.9	52.8	46.5	77.3	70.1	72.5	57.1	16.9	
26	64.2	74.9	40.5	93.6	96.3	95.8	85.3	36.8	53.9	46.3	79.7	72.2	73.8	58.3	17.8	
27	64.4	75.2	42.6	93.7	96.4	96.2	88.2	36.0	53.9	45.6	78.7	72.4	75.7	60.2	17.6	
28	64.4	74.8	45.7	94.8	96.5	95.2	87.8	34.5	54.3	48.7	81.7	71.8	76.4	61.8	16.2	
29	65.0	74.9	45.4	94.3	95.9	95.9	88.4	35.5	55.5	49.5	82.5	73.4	76.8	64.4	17.7	
30	66.4	75.7	49.9	94.4	96.7	95.6	88.8	36.5	57.5	53.5	83.2	76.0	78.0	66.4	19.4	
対前年増減数	平成20年平均	0.1	0.0	-1.0	1.7	0.4	-0.2	0.3	-1.0	0.3	1.4	0.9	0.9	-0.5	1.5	-0.3
21	-0.5	-1.5	-5.4	-0.9	-0.4	0.1	-1.2	-1.3	0.4	-1.0	2.4	3.3	1.2	-1.7	-0.5	
22	-0.1	-0.3	-1.9	-0.5	-0.3	-0.2	0.2	0.1	0.2	-0.5	1.4	0.2	-0.9	0.1	1.0	
23	1.0	1.1	3.2	-0.4	-0.3	0.1	0.2	0.5	0.8	-0.2	0.1	0.1	0.3	1.1	1.1	
24	-0.4	-0.3	-1.1	0.1	0.9	0.2	-1.7	0.4	-0.3	0.4	-0.5	0.2	-0.5	0.6	-0.3	
25	0.4	-0.4	1.1	-1.3	-0.4	-0.3	-0.8	0.5	1.2	1.8	1.6	2.6	1.7	0.9	0.4	
26	0.7	0.3	0.9	1.4	-0.3	-0.4	0.9	0.9	1.1	-0.2	2.4	2.1	1.3	1.2	0.9	
27	0.2	0.3	2.1	0.1	0.1	0.4	2.9	-0.8	0.0	-0.7	-1.0	0.2	1.9	1.9	-0.2	
28	0.0	-0.4	3.1	1.1	0.1	-1.0	-0.4	-1.5	0.4	3.1	3.0	-0.6	0.7	1.6	-1.4	
29	0.6	0.1	-0.3	-0.5	-0.6	0.7	0.6	1.0	1.2	0.8	0.8	1.6	0.4	2.6	1.5	
30	1.4	0.8	4.5	0.1	0.8	-0.3	0.4	1.0	2.0	4.0	0.7	2.6	1.2	2.0	1.7	
全国(30年)	61.5	71.2	47.1	95.1	96.3	95.5	88.5	33.9	52.5	48.3	80.2	77.4	79.3	65.7	17.6	

(2) 年齢階級別労働力人口比率

年齢階級別労働力人口比率を男女別にみると、前年に比べ男性は「45～54歳」で低下し、他の年齢階級で上昇した。女性は全ての年齢階級で上昇した。

全国と比べると、男性は「25～34歳」を除く全ての年齢階級で、女性は「15～24歳」、「25～34歳」、「55～64歳」、「65歳以上」で高かった。

(表13、図23、図24、図25、図26)

図23 年齢階級別労働力人口比率の推移(男)

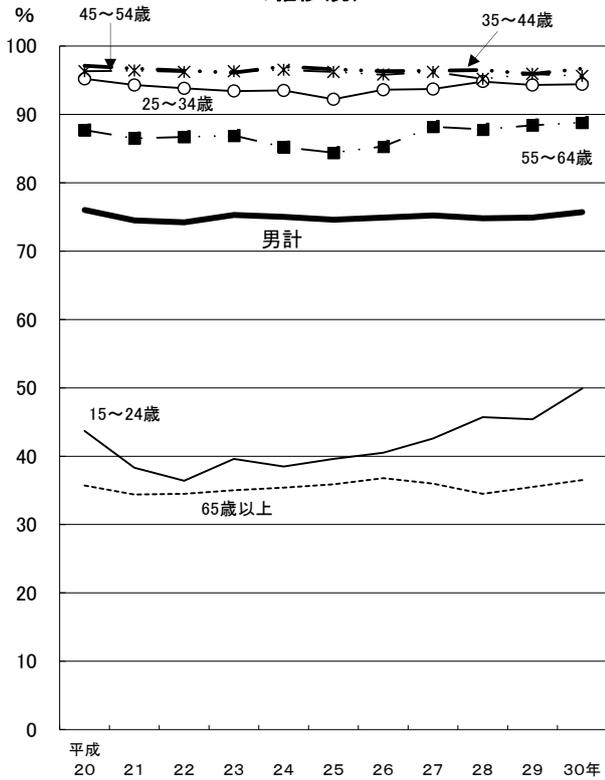


図24 年齢階級別労働力人口比率の推移(女)

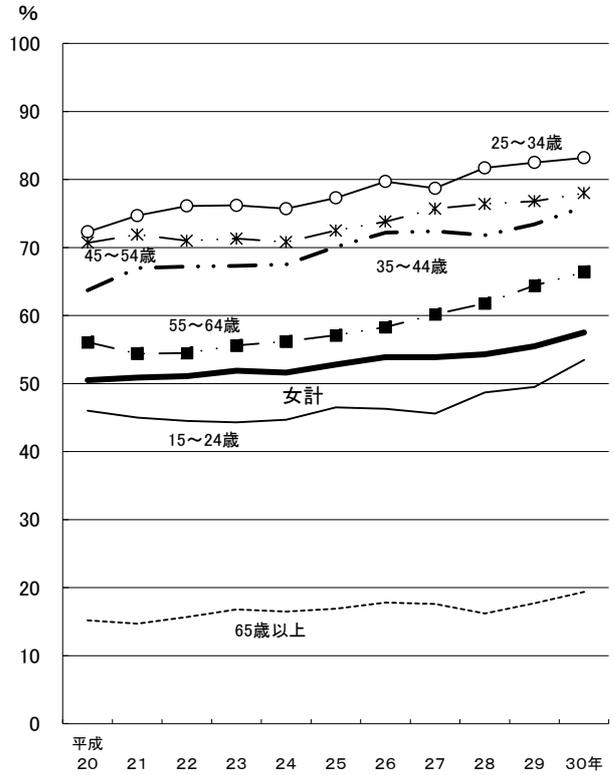


図25 年齢階級別労働力人口比率10年前との比較(男)

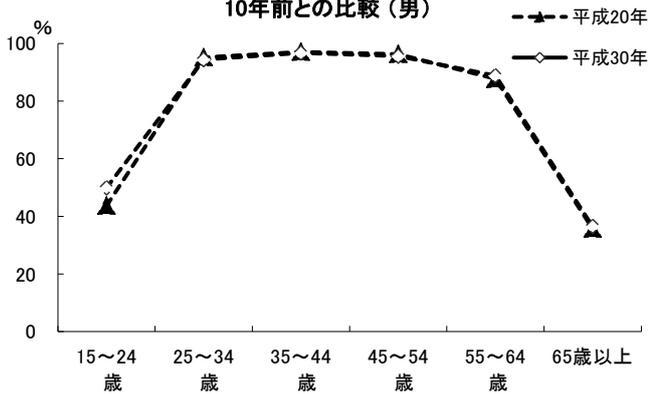
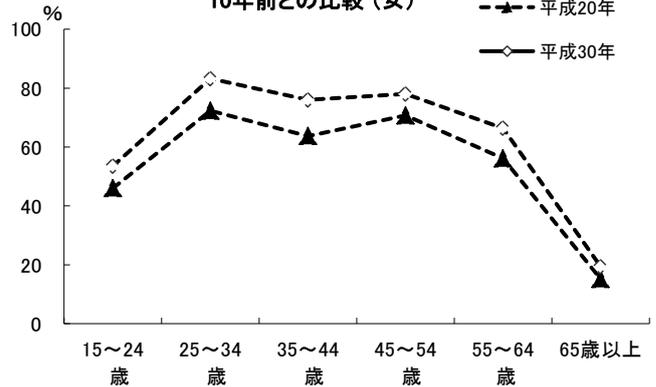


図26 年齢階級別労働力人口比率10年前との比較(女)



6 就業率

(1) 就業率

就業率は64.7%で、前年に比べ1.5ポイント上昇した。

男女別にみると、男性は73.6%で0.9ポイント、女性は56.1%で2.1ポイント、いずれも上昇した。

一方、全国の実業率は60.0%で、前年に比べ1.2ポイント上昇した。

(表1、表14、図27、図28)

表14 男女、年齢階級別就業率の推移

(単位:%、ポイント)

年	男女計	男	15～	25～	35～	45～	55～	65歳	女	15～	25～	35～	45～	55～	65歳
			24歳	34歳	44歳	54歳	64歳	以上		24歳	34歳	44歳	54歳	64歳	以上
平成20年平均	60.7	73.2	41.0	90.7	94.3	93.7	84.9	34.6	48.4	43.2	68.4	60.9	68.7	54.5	14.9
21	59.6	71.2	35.7	88.6	93.1	93.2	82.9	33.1	48.3	41.9	69.9	63.3	69.0	52.4	14.4
22	59.1	69.9	31.7	87.2	92.2	92.5	81.3	33.0	48.4	40.8	71.6	63.6	67.9	52.0	15.3
23	60.4	71.6	36.1	87.7	91.9	93.2	81.7	34.0	49.5	41.4	72.4	63.7	67.9	53.5	16.6
24	60.3	71.6	35.7	88.8	92.6	93.1	80.6	34.1	49.3	41.6	72.2	64.4	67.7	53.9	16.2
25	60.8	71.4	37.1	87.2	92.9	92.8	80.6	34.7	50.6	44.2	73.9	67.3	69.7	55.0	16.5
26	61.8	71.9	38.4	88.8	92.9	92.9	81.8	35.8	51.9	44.1	76.5	69.5	71.2	56.7	17.4
27	62.1	72.3	40.3	88.8	93.4	92.9	84.8	35.0	52.2	43.7	75.8	70.0	73.1	58.7	17.3
28	62.3	72.4	43.4	91.0	94.1	92.4	85.1	33.6	52.6	46.4	78.9	69.4	73.9	59.8	15.9
29	63.2	72.7	43.6	91.4	92.9	93.5	85.8	34.7	54.0	47.6	80.1	71.1	75.1	63.1	17.3
30	64.7	73.6	48.1	91.0	94.1	93.6	86.6	35.8	56.1	52.1	80.4	74.5	76.3	64.9	19.2
平成21年平均	-1.1	-2.0	-5.3	-2.1	-1.2	-0.5	-2.0	-1.5	-0.1	-1.3	1.5	2.4	0.3	-2.1	-0.5
22	-0.5	-1.3	-4.0	-1.4	-0.9	-0.7	-1.6	-0.1	0.1	-1.1	1.7	0.3	-1.1	-0.4	0.9
23	1.3	1.7	4.4	0.5	-0.3	0.7	0.4	1.0	1.1	0.6	0.8	0.1	0.0	1.5	1.3
24	-0.1	0.0	-0.4	1.1	0.7	-0.1	-1.1	0.1	-0.2	0.2	-0.2	0.7	-0.2	0.4	-0.4
25	0.5	-0.2	1.4	-1.6	0.3	-0.3	0.0	0.6	1.3	2.6	1.7	2.9	2.0	1.1	0.3
26	1.0	0.5	1.3	1.6	0.0	0.1	1.2	1.1	1.3	-0.1	2.6	2.2	1.5	1.7	0.9
27	0.3	0.4	1.9	0.0	0.5	0.0	3.0	-0.8	0.3	-0.4	-0.7	0.5	1.9	2.0	-0.1
28	0.2	0.1	3.1	2.2	0.7	-0.5	0.3	-1.4	0.4	2.7	3.1	-0.6	0.8	1.1	-1.4
29	0.9	0.3	0.2	0.4	-1.2	1.1	0.7	1.1	1.4	1.2	1.2	1.7	1.2	3.3	1.4
30	1.5	0.9	4.5	-0.4	1.2	0.1	0.8	1.1	2.1	4.5	0.3	3.4	1.2	1.8	1.9
全国(30年)	60.0	69.3	45.2	91.7	94.0	93.5	86.3	33.2	51.3	46.8	77.6	75.8	77.7	64.2	17.4

注) 就業率については、平成20年平均から集計している。

(2) 年齢階級別就業率

年齢階級別就業率を男女別にみると、前年に比べ男性は「25～34歳」で低下し、他の年齢階級で上昇した。女性は全ての年齢階級で上昇した。

全国と比べると、男性は「25～34歳」を除く全ての年齢階級で、女性は「15～24歳」、「25～34歳」、「55～64歳」、「65歳以上」で高かった。

(表14、図27、図28、図29、図30)

図27 年齢階級別就業率の推移(男)

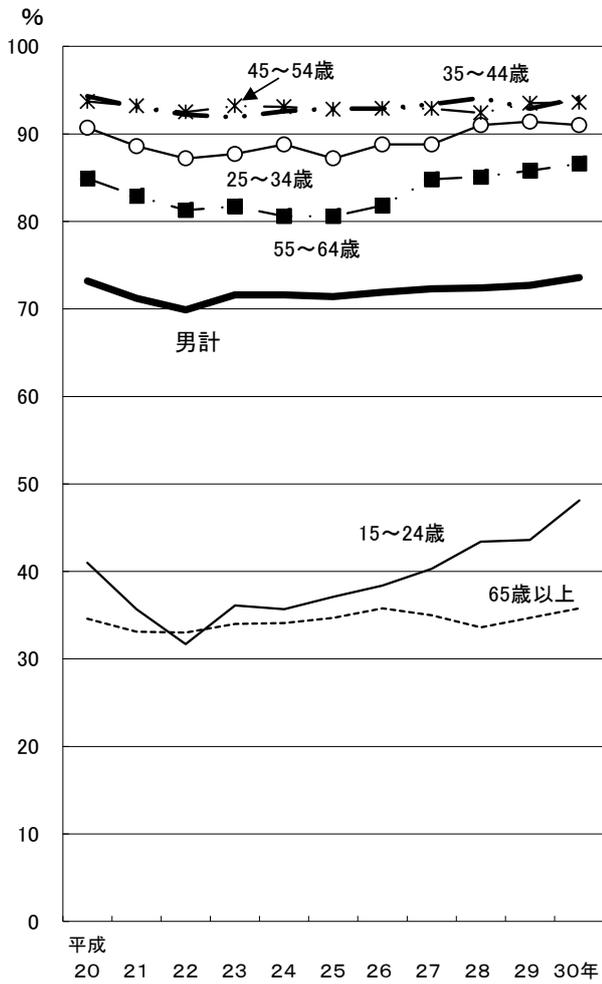


図28 年齢階級別就業率の推移(女)

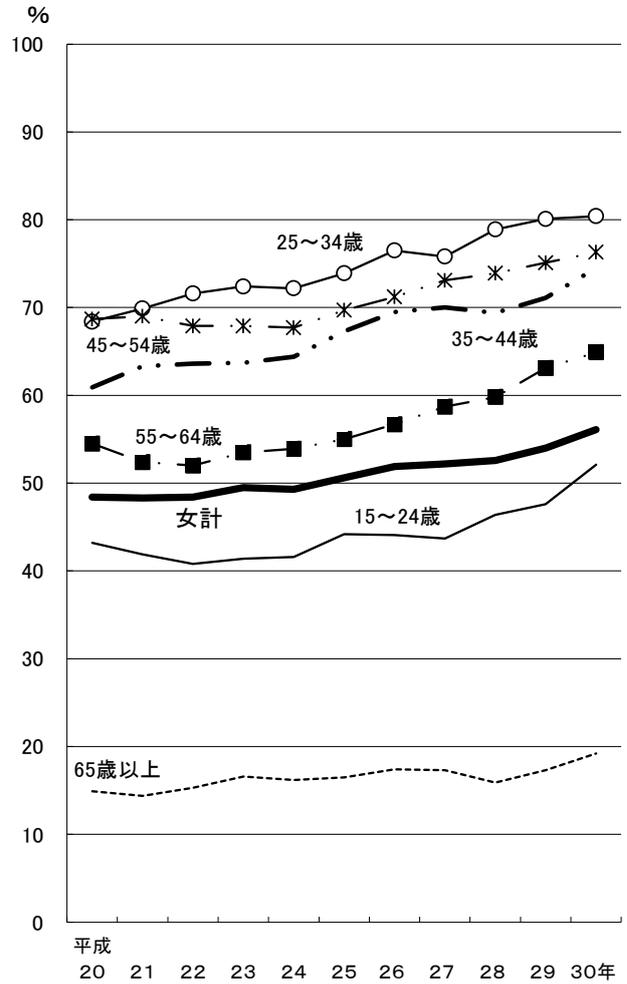


図29 年齢階級別就業率
10年前との比較 (男)

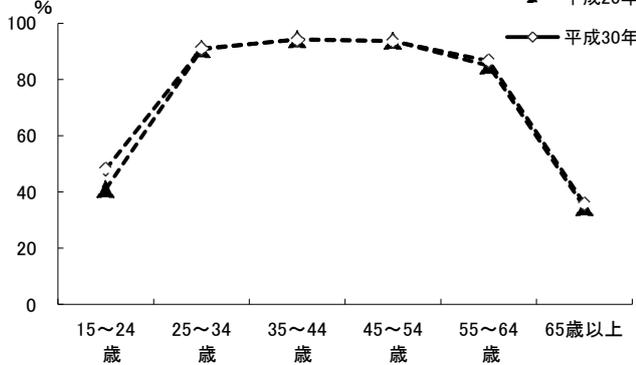
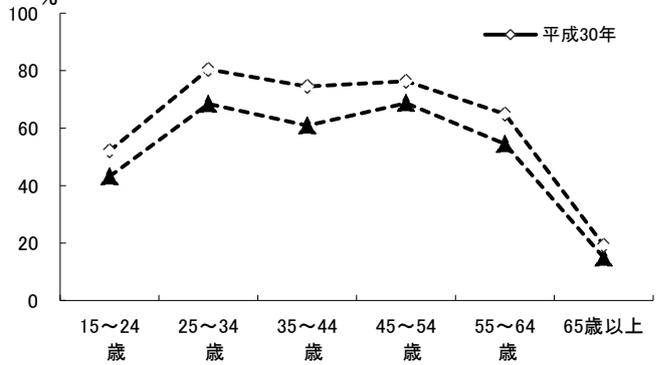


図30 年齢階級別就業率
10年前との比較 (女)



注) 就業率については、平成20年平均から集計している。

7 完全失業率

(1) 完全失業率

完全失業率は2.6%で、前年に比べ0.3ポイント低下した。

男女別にみると、男性は2.7%、女性は2.4%で、いずれも0.3ポイント低下した。

(表1、表15)

表15 男女、年齢階級別完全失業率の推移

(単位:%、ポイント)

年	男女計	男	15～	25～	35～	45～	55～	65歳	女	15～	25～	35～	45～	55～	65歳
			24歳	34歳	44歳	54歳	64歳	以上		24歳	34歳	44歳	54歳	64歳	以上
平成20年平均	3.8	3.6	6.2	4.8	2.9	2.6	3.2	3.2	4.1	6.1	5.3	4.3	2.9	2.7	2.3
21	4.7	4.4	6.6	6.0	3.7	3.5	4.1	3.8	5.0	6.8	6.7	5.6	4.0	3.7	1.8
22	5.5	5.7	13.0	7.0	4.5	4.0	6.2	4.1	5.1	7.8	5.8	5.4	4.3	4.6	2.1
23	4.8	4.9	8.5	6.2	4.5	3.2	5.9	3.0	4.7	6.6	5.0	5.4	4.8	3.9	1.2
24	4.5	4.6	7.4	5.0	4.5	3.3	5.4	3.5	4.5	6.9	4.6	4.5	4.5	3.9	1.9
25	4.2	4.3	6.1	5.3	3.8	3.4	4.5	3.4	4.0	5.1	4.4	4.1	3.9	3.6	2.2
26	3.8	3.9	5.7	5.2	3.5	3.0	4.3	2.7	3.6	4.8	4.0	3.8	3.6	2.8	2.3
27	3.6	3.8	5.4	5.1	3.1	3.4	3.9	2.7	3.2	4.2	3.7	3.3	3.5	2.5	1.3
28	3.2	3.2	5.0	4.0	2.6	2.9	3.1	2.6	3.3	4.6	3.3	3.3	3.2	3.2	2.1
29	2.9	3.0	4.3	3.1	3.2	2.5	2.9	2.5	2.7	3.8	2.9	2.9	2.2	2.2	1.9
30	2.6	2.7	3.3	3.7	2.7	2.1	2.5	2.2	2.4	2.9	3.4	2.0	2.3	2.3	1.4
平成20年平均	0.0	-0.1	0.6	-0.1	-0.3	-0.1	-0.3	0.4	0.1	-0.7	0.9	0.1	-0.4	-0.7	0.9
21	0.9	0.8	0.4	1.2	0.8	0.9	0.9	0.6	0.9	0.7	1.4	1.3	1.1	1.0	-0.5
22	0.8	1.3	6.4	1.0	0.8	0.5	2.1	0.3	0.1	1.0	-0.9	-0.2	0.3	0.9	0.3
23	-0.7	-0.8	-4.5	-0.8	0.0	-0.8	-0.3	-1.1	-0.4	-1.2	-0.8	0.0	0.5	-0.7	-0.9
24	-0.3	-0.3	-1.1	-1.2	0.0	0.1	-0.5	0.5	-0.2	0.3	-0.4	-0.9	-0.3	0.0	0.7
25	-0.3	-0.3	-1.3	0.3	-0.7	0.1	-0.9	-0.1	-0.5	-1.8	-0.2	-0.4	-0.6	-0.3	0.3
26	-0.4	-0.4	-0.4	-0.1	-0.3	-0.4	-0.2	-0.7	-0.4	-0.3	-0.4	-0.3	-0.3	-0.8	0.1
27	-0.2	-0.1	-0.3	-0.1	-0.4	0.4	-0.4	0.0	-0.4	-0.6	-0.3	-0.5	-0.1	-0.3	-1.0
28	-0.4	-0.6	-0.4	-1.1	-0.5	-0.5	-0.8	-0.1	0.1	0.4	-0.4	0.0	-0.3	0.7	0.8
29	-0.3	-0.2	-0.7	-0.9	0.6	-0.4	-0.2	-0.1	-0.6	-0.8	-0.4	-0.4	-1.0	-1.0	-0.2
30	-0.3	-0.3	-1.0	0.6	-0.5	-0.4	-0.4	-0.3	-0.3	-0.9	0.5	-0.9	0.1	0.1	-0.5
全国(30年)	2.4	2.6	4.1	3.4	2.3	2.1	2.5	2.1	2.2	3.1	3.3	2.2	2.0	2.0	0.8

(2) 年齢階級別完全失業率

年齢階級別完全失業率を男女別にみると、前年に比べ男性は「25～34歳」で上昇し、他の年齢階級で低下した。女性は「25～34歳」、「45～54歳」、「55～64歳」で上昇し、他の年齢階級で低下した。

全国と比べると、男性は「45～54歳」、「55～64歳」が同率で、「25～34歳」、「35～44歳」、「65歳以上」で高く、女性は「25～34歳」、「45～54歳」、「55～64歳」、「65歳以上」で高かった。

(表15)

(3) 完全失業率の全国、南関東との比較

東京都の完全失業率は2.6%で、全国の2.4%より0.2ポイント、南関東（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県）の2.5%より0.1ポイント高くなった。

前年と比較すると、東京都は0.3ポイント、全国及び南関東は0.4ポイント、いずれも低下した。

(表1、図31)

